「ツーリズムEXPOジャパン」特集

台湾観光協会

日台交流さらに拡大

相互誘客キャンペーン展開

台湾は、ツーリズムEXPOジャパンに展示ブースを開設する。趣向をこらした展示やイベントで台湾観光のさまざまな魅力をPRする。台湾観光協会は、日本人旅行者の誘致だけでなく、日本、台湾、相互に観光交流を拡大する施策を展開中。「日台観光相互誘客キャンペーン」として各種の取り組みを実施し、成果を上げている。

台湾観光協会が発表した統計によると、昨年の相互交流人口は前年比25・9%増の376万7557人で過去最高を記録した。09年から165万3039人も増えた。今年1～7月累計の旅行動向も、台湾からの訪日旅行者数が前年同期比24・3%増の176万5214人、日本からの訪台旅行者数が同18・4%増の90万682人となっており、相互に順調だ。

台湾観光協会東京事務所の江明清所長（右から4人目）らによる駅名同名キャンペーンの抽選会

台湾と日本の同名駅32駅
同じ名前の人 旅行に招待

台湾と日本にある32の同名の鉄道駅名と同じ名前の日本人32人を11月に台湾旅行に招待し、1日駅長を体験してもらうキャンペーン「台日同名32駅観光プロモーション！32駅と同じ名前（姓または名）の方を大募集！」の抽選会が3日、台湾観光協会東京事務所で行われた。

3月中旬～8月20日の応募期間に寄せられた1910通の中から、当選者32人と、台湾のグッズが当たるセカンドチャンスプレゼントの当選者320人を決めた。

抽選会には、日本観光振興協会、日本旅行業協会、日台観光促進協会の担当者も出席した。

対象となった32の同名駅名は、田中、清水、横山、大橋、竹田、大山、豊田、松山、瑞穂、大村、池上、竹中、水上、中里、富岡、板橋、亀山、岡山、大里、追分、新城、富貴、関山、豊原、大富、新市、桃園、東海、南平、豊富、日南、平和。

「田中さん」379人、「清水さん」219人から応募があった一方で、「日南さん」の応募は1人だった。

江ノ電にラッピング車両
日台の観光をPR

ラッピング車両

台湾の人気観光鉄道・平渓線との間で、1日乗車券の相互利用キャンペーンを展開中の江ノ電（神奈川県）は、7月から1年間の予定で観光ラッピング電車を運行している。台湾、神奈川県、チャイナエアラインの観光友好締結を記念し、台湾観光協会、チャイナエアライン、神奈川県観光協会が実施する企画だ。

江ノ電の車両には、「同じだけど違う、違うけど同じ。台湾と日本に会いに行こう」のキャッチフレーズのもとに、江ノ電と平渓線の鉄道車両、台湾のシンボル「台北101」と湘南のシンボル「江ノ島シーキャンドル」、台湾の「弥勒菩薩」と鎌倉「高徳院の大仏」などがセットで描かれている。

また、羽田空港と大船・鎌倉・藤沢を結ぶ江ノ電バスの路線でも同じデザインのラッピングバス1台を運行中だ。

平渓線と江ノ電 交流企画を延長

江ノ電と平渓線の1日乗車券が無料で交換できる「乗車券交流キャンペーン」は来年3月末まで。昨年5月から1年間の予定で開始したが、好評のため、約1年間の延長が決まった。

当初の1年間には3727人の利用があり、平渓線1日券の販売枚数も7%増加した。台湾は「台湾観光業界に多大な貢献をした」として「2014台湾旅遊節旅遊貢献奨（観光貢献賞）」を江ノ電に贈っている。

このキャンペーンは、使用済みの江ノ電1日乗車券「のりおくん」を、台湾の「台北駅」または「瑞芳駅」に持っていくと、平渓線の1日周遊券に交換してもらえる。同時に、平渓線の使用済み1日周遊券は、江ノ電の「藤沢駅」「江ノ島駅」「鎌倉駅」で、江ノ電1日乗車券に交換できる。

富士急バスで 台湾観光PR

ラッピングバスと小林さん

台湾観光協会とチャイナエアラインは7月から、富士急行の協力で、ラッピングバス2台を使って台湾観光をPRするキャンペーンを展開している。1年間運行する。

新宿―富士五湖間と羽田空港―富士山駅間の富士急高速バスの2路線に1台ずつ導入。車体後部には、台湾観光親善大使の歌手、小林幸子さんの写真と特別メッセージもプリントされている。

台湾映画「KANO」の日本向けのポスター

台湾映画「KANO」
日本公開1月から

1931年、日本統治時代の台湾から甲子園に出場し、準優勝した日本人、台湾人（漢人＝中国大陸から移住した漢民族の子孫）、台湾原住民（台湾の先住民族の正式な呼称）からなる「台南州立嘉義農林学校（略称・嘉農、現・嘉義大）」野球部の実話を描いた台湾映画「KANO～1931海の向こうの甲子園～」が来年1月24日から日本で公開される。

台湾では今年2月27日から公開され、興行収入が約3億台湾元（約10億円）を突破する大ヒット作となった。

日本から出演しているのは、野球部監督の近藤兵太郎役に永瀬正敏さん、台湾で「ダムの父」として尊敬され、台湾の農業発展に貢献した水利技術者の八田與一役に大沢たかおさん、近藤兵太郎の妻役に坂井真紀さんら。

グルメ、ステージも魅力

ツーリズムEXPOジャパン

世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPOジャパン2014」が今月25～28日、東京ビッグサイトで開かれる。キャッチフレーズは「新しい旅が始まる。」。一般消費者向けの27、28日にはイベントが充実。旅に出かけたくなるステージパフォーマンス、国内外の料理が味わえるグルメゾーンを紹介する。

昨年9月に行われた「JATA旅博」も、ご当地キャラクターの出演や海外の伝統音楽の披露などで盛り上がった

日本観光振興協会（日観振）と日本旅行業協会（JATA）が主催。ツーリズムEXPOジャパンは、昨年までそれぞれに開かれてきた国内観光博覧会「旅フェア日本」（日観振主催）と、国際観光博覧会「JATA旅博」（JATA主催）を統合して誕生した大型イベントだ。

ステージ

一般消費者向けの展示会のステージでは、日本各地、世界各国の音楽や舞踊、観光をPRするトークショーなどが楽しめる。60以上のさまざまなパフォーマンスが予定されている。

国内からは、徳島県の阿波踊り、岩手県のさんさ踊り、沖縄県のエイサー、「くまモン」や「ひこにゃん」などのご当地キャラクターが登場する観光PRショーなどが披露される。

海外からは、中国・海南省の民族ダンスパフォーマンス、韓国のK―POPアイドルのミニライブ、台湾のサーカスアート、アルゼンチンのタンゴ、グアムのチャモロダンスなど。

また、東日本大震災からの東北地方の復興に向けたチャリティーオークション、宇宙旅行に関するトークショーなども行われる。

グルメゾーン

国内外の料理が楽しめるグルメゾーン。世界各国の味覚が体験できる「ワールドフードコート」、和食の魅力を再発見できる「ジャパンフードコート」、日本各地のどんぶりを味わえる「全国ご当地どんぶり選手権inツーリズムEXPOジャパン」の三つのゾーンが設置される。

ワールドフードコートでは、人気店のシェフがプロデュースした特別な弁当が楽しめる。東京・人形町の「イレール」の島田哲也シェフによるフォアグラ弁当、東京・銀座の「マルディグラ」の和知徹シェフのブラジリアン肉弁当など。このほかにもギリシャ、台湾、タイ、イタリアなど7カ国のこだわりの味が凝縮したメニューがそろう。

ジャパンフードコートでも本格的な弁当が堪能できる。ブランド豚のアグー豚を使った今帰仁アグー重、老舗すき焼き屋「今半」の黒毛和牛弁当など。スイーツでは、「佐賀ミルン牧場」から直送される牛乳の濃厚な味が魅力のかき氷が登場する。このほかイスラム教徒の旅行者にも安心して食べてもらえる和食のハラール弁当も紹介する。

全国ご当地どんぶり選手権inツーリズムEXPOジャパンは、北海道のいくらぶっかけ丼、高知県の黒潮かつお丼、愛知県の名古屋コーチン親子丼など16県の地方色豊かなどんぶりを提供。来場者の人気投票によって来年1月に開催する全国選手権に出場するどんぶりを決める。

このほか、人気グルメブロガーの集団「たべあるキング」がプロデュースした特製のポップコーンとジュースも注目。明太バター味、インドカレー味など8種のフレーバーのポップコーン、フルーツ甘酒、飲むサラダなど4種のジュースも提供する。

TCSA

優秀な添乗員 表彰

ツーリズムEXPOの会場で

グランプリは柳田さん（JTBサポート）

グランプリのJTBサポートインターナショナルの柳田さん

準グランプリのツーリストエキスパーツの田中さん

日本添乗サービス協会（TCSA、山田隆英会長）は26日、ツーリズムEXPOジャパン会場の東京ビッグサイト、展示棟Aステージで、優秀な功績を収めた添乗員を表彰する「ツアーコンダクター・オブ・ザ・イヤー2014表彰式」と学生向けの「職業フェア」を開催する。表彰式では、グランプリ（国土交通大臣賞）に決まったJTBサポートインターナショナルの柳田実さんら受賞者の偉業を讃える。

準グランプリ（観光庁長官賞）にはツーリストエキスパーツの田中麻実さん、委員長賞にはトップ・スタッフの清由美さん、会長賞にはフォーラムジャパンの三苫匠さんが選ばれている。

グランプリの柳田さんは、昨年8月にペルーのツアーで帰国便が欠航となり旅行会社の日本人客への対応が後回しにされるなか、的確な情報収集と判断で、他社のツアー客も含む日本人を安全に帰国させた。その行動により添乗員という職業のステータスを高めたことが評価された。

準グランプリの田中さんは、地方紙に活躍ぶりが掲載され、若者に対して添乗員という職業の魅力を大きくアピールした。

ほか、優秀賞＝出田洋子（JTBサポートインターナショナル）、掛井三郎（ジャッツ）、久野明美（ANAセールス）、四十栄麻美（トップ・スタッフ）、樋口知枝（TEI）。奨励賞＝對馬千保、豊田良美、有馬純子、鈴木都、野曽由美子（以上、ツーリストエキスパーツ）、広瀬美由紀（JTBサポート中部）、廣田克浩（四国旅客鉄道）。（敬称略）

職業フェアでは、現役添乗員が仕事での体験談を語り、学生からの質問にも答える。添乗にまつわる問題に回答すると賞品がプレゼントされる「添乗○×クイズ」も行う。

Taiwan THE HEART OF ASIA　台湾観光局
http://jp.taiwan.net.tw/

台湾観光協会
●東京事務所　〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階
電話 03-3501-3591　FAX 03-3501-3586
●大阪事務所　〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階
電話 06-6316-7491　FAX 06-6316-7398